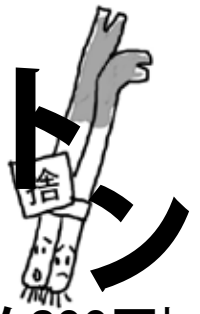


日本でまだ食べられるのに捨てられている食品の量 (平成 22 年度推計)

500~800万トン



日本の米の年間収穫量 約800万トン

2014年2月11日 (祝・火) 13:30 ~ 16:00

2014年2月開催
ごみかんの
市民ごみ大学セミナー

“もったいない” を取り戻そう！ 食べられるのに捨てられる『食品ロス』を減らすために

日本では、生産・卸し・小売・外食産業・一般家庭などから、本来食べられるのに廃棄されている「食品ロス」が年間 500 ~ 800 万トンも発生していると推計されています。これは日本のコメ生産量や、世界全体の食糧援助の 2 倍にも匹敵するという莫大な量で、早急な改善が求められています。

大量の食べ物捨てられる一方で、食べ物に困っている人がいる現状もあります。

この現実に向き合い、食品ロスを活かし、福祉施設や路上生活者などへ食べ物を無償で届ける NPO 活動が、現在全国各地で行われ、多くの人の共感をえています。

今回のごみ大学は「食品ロス」の実態や、国や食品関連業界の取り組み、フードバンク活動の現状を伺い、消費者として食品ロスの削減に向けて考えます。



■ 農林水産省食品産業環境対策室長 長野 麻子 さん

食品ロス削減に向けて

~ NO-FOODLOSS PROJECT ~

...

■ セカンドハーベスト・ジャパン広報室長 井出 留美 さん

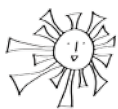
もったいないを、ありがとうへ

~食品ロスを活かし、

食べ物に困っている人を支援する

フードバンク活動~

真如苑助成金事業



NPO法人

ごみ・環境ビジョン 21

〒 185-0012
国分寺市本町 2-19-9-7
TEL&FAX 042-328-6621 月・金 (除く祝日) 13 ~ 17 時
gomikan@mtf.biglobe.ne.jp
http://www2u.biglobe.ne.jp/~GOMIKAN/

会場

国分寺労政会館

■地下1階会議室

J R・西武線国分寺駅南口徒歩 5 分



042-323-8511

申込み不要。
直接会場へおいでください。

参加費 (資料代)

会員・学生：500 円
一般：1000 円